

# 令和6年能登半島地震での災害支援活動への参加について

## 「令和6年能登半島地震災害看護プロジェクト」活動への学生参加のお誘い

日本災害看護学会では、1月2日より令和6年能登半島地震被災地において看護支援活動を継続しています。その中で「看護学実習のフィールドが被災して実習できない」という声を聞きました。そこで、日本災害看護学会の被災地での活動に看護学生の方々にも参加していただき、実習や演習の一部を補うことはできないものかと検討してきました。発災から半年が経過し、ようやく学生の方々を受け入れることができる状態になりましたので、お知らせいたします。実習や演習、ボランティア活動などの補助的な活動として、日本災害看護学会の活動に参加しませんか。詳細は以下のとおりです。

### 【活動の目的】

- 看護学生（大学院生を含む）：能登半島地震により困難となっている看護学実習等の一部を補うため。災害看護学の知識・技術を修得する機会とするため
- 日本災害看護学会：能登半島地震被災地での活動に十分なマンパワーを投入するため。看護学生の災害看護への関心を高め、災害看護に関わる人材（若手）を育成するため
- 被災地：マンパワーを得るため。能登に関心をもってもらって、地震被害を風化させないため

### 【対象】 看護学生，看護系の大学院生

### 【方法・内容】

1. 時期
  - ・ 2024年6月～8月末まで（それ以降については、被災地の状況に合わせて検討）
  - ・ 火～木曜日。イベント開催時は土・日曜日もあり
2. 活動場所
  - ・ 珠洲市 宝立地区，正院地区，その他
3. 内容
  - ・ 応急仮設住宅住民への健康相談
  - ・ 応急仮設住宅集会所などで行われているお茶会支援  
お茶会の手伝い  
お茶会参加者の名簿チェックと参加しない住民宅への訪問
  - ・ イベント（複数の団体で共同開催）時の健康相談
  - ・ 継続した活動だけでなく、単発の参加も可
4. 方法
  - ・ 日本災害看護学会のプロジェクトメンバーに同行して活動
  - ・ 仮設住宅集会所などで行われているお茶会支援

- ・ お茶会の手伝い
- ・ お茶会参加者の名簿チェックと参加しない（できない）住民宅への訪問
- ・ イベント（複数の団体で共同開催）の手伝い
- ・ 継続した活動だけでなく、単発の参加も可
- ・ 必ず教員が同行してください。

#### 5. 申し込み

- ・ 以下の QR コード，もしくは URL から，お申し込みください。



[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfja0Uef8oPMcqrKWvl\\_k-hlfV-RssU2XbpsDcnWrBx0cRV\\_g/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail\\_form\\_link](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfja0Uef8oPMcqrKWvl_k-hlfV-RssU2XbpsDcnWrBx0cRV_g/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0&usp=mail_form_link)

令和 6 年能登半島地震災害看護プロジェクト責任者（酒井）より，引率教員の方に連絡させていただき，具体的な活動について調整いたします。

#### 6. 注意事項

- ・ 宿泊：輪島市，珠洲市は未だ水が出ない状態ですので宿泊は不可です。近隣の市町の宿泊施設を個人（あるいは大学）で手配してください。
- ・ 交通：以下の URL を参考にしてください。前泊，後泊が必要な場合もあります。  
<https://www.city.suzu.lg.jp/site/kankou/1043.html>  
なお，すずバスが臨時ダイヤで運行中です。  
<https://www.city.suzu.lg.jp/site/bousaisuzu/12602.html>  
<https://www.city.suzu.lg.jp/uploaded/attachment/6764.pdf>
- ・ 現地での飲食物はご持参ください。
- ・ 活動しやすい服装でご参加ください。
- ・ 費用：活動に参加するための費用は不要です。

#### お問い合わせ

日本災害看護学会「令和 6 年能登半島地震災害看護プロジェクト」

責任者 酒井明子

Mail sakaiaki@u-fukui.ac.jp